

# **浪江駅西側地区共創会議**

## **コミュニティ部会**

2025年11月5日

株式会社いのちとぶんか社

地元の住民の方

震災後に  
住み始めた方

仕事の関係で  
住んでいる方

研究者

関係人口

今、浪江町に必要なもの

### 多様なコミュニティの「つなぎ役」

ただ、多様なコミュニティをつなぐことは、一足飛びにできることではない。

提案

多様なコミュニティが「つながる」ためには、まず、  
それぞれのコミュニティを「のぞき見」できるつなぎ役が必要！

分断ではなく、  
無理のない  
にじみあい

その「のぞき見」ができるつなぎ役とは、電源を入れれば流れてくるラジオ、  
私たちが提案する「コミュニティFM局」です。

# 多世代・多文化共生ラジオ局

① 情報提供と情報発信



② 「つながりたい」をつなげる



③ 町民の命を守る



④ 歸還促進



⑤ 移住定住促進



## 【これまでの動き】

- ・2025年7月7日：無線技術士の方  
(コミュニティFM局運営従事者)へのご相談
- ・2025年7月8日：総務課防災安全係の方にご相談
- ・2025年7月16日：総務省東北通信局の方にご相談
- ・2025年9月19日：企画財政課の方にご相談
- ・2025年～11月：収録開始に向けて、番組内容の検討、制作  
(高校生・警察署・企業との連携)

## 【皆様と一緒にお話ししたいこと】

- ・コミュニティ同士のゆるやかな交流
- ・多文化発信コンテンツづくり
- ・ふるさとを守る交流コンテンツづくり
- ・放送を通じた教育コンテンツの創造
- ・浪江町から未来のアーティストを発掘
- ・メディアの特性を生かした情報整理
- ・最新の無線通信の技術を駆使した情報発信

温かさと技術・知見を融合したコンテンツづくりを  
皆さんと一緒に考えられると幸いです!



# 浪江町のコミュニティFM局の理想の運営業務



## なみえFM（仮） (株式会社など法人化を目指したい)

### 放送部門

#### 【主な業務】

- ・番組内容の企画、制作、運営
- ・イベント企画運営

下記を全て達成できる

- ① 情報提供と情報発信
- ② 「つながりたい」をつなげる
- ③ 町民の命を守る
- ④ 帰還促進
- ⑤ 移住定住促進

### 観光コミュニティ 部門

#### 【主な業務】

- ・地域の町民さんや事業者さんとコミュニケーションを図り、人と人を繋いでいく
- ・地域資源の発掘
- ・地域プレイヤーの発掘

下記を全て達成できる

- ② 「つながりたい」をつなげる
- ③ 町民の命を守る
- ⑤ 移住定住促進

### イベント事業・ 人材派遣部門

#### 【主な業務】

- ・メンバーの強みを活かした地域での相談役や人材派遣
  - ・音響やMC派遣
  - ・SNS活用支援、写真・動画
  - ・イベントの企画運営代行など
- \*ふるさと納税中間管理も視野に。

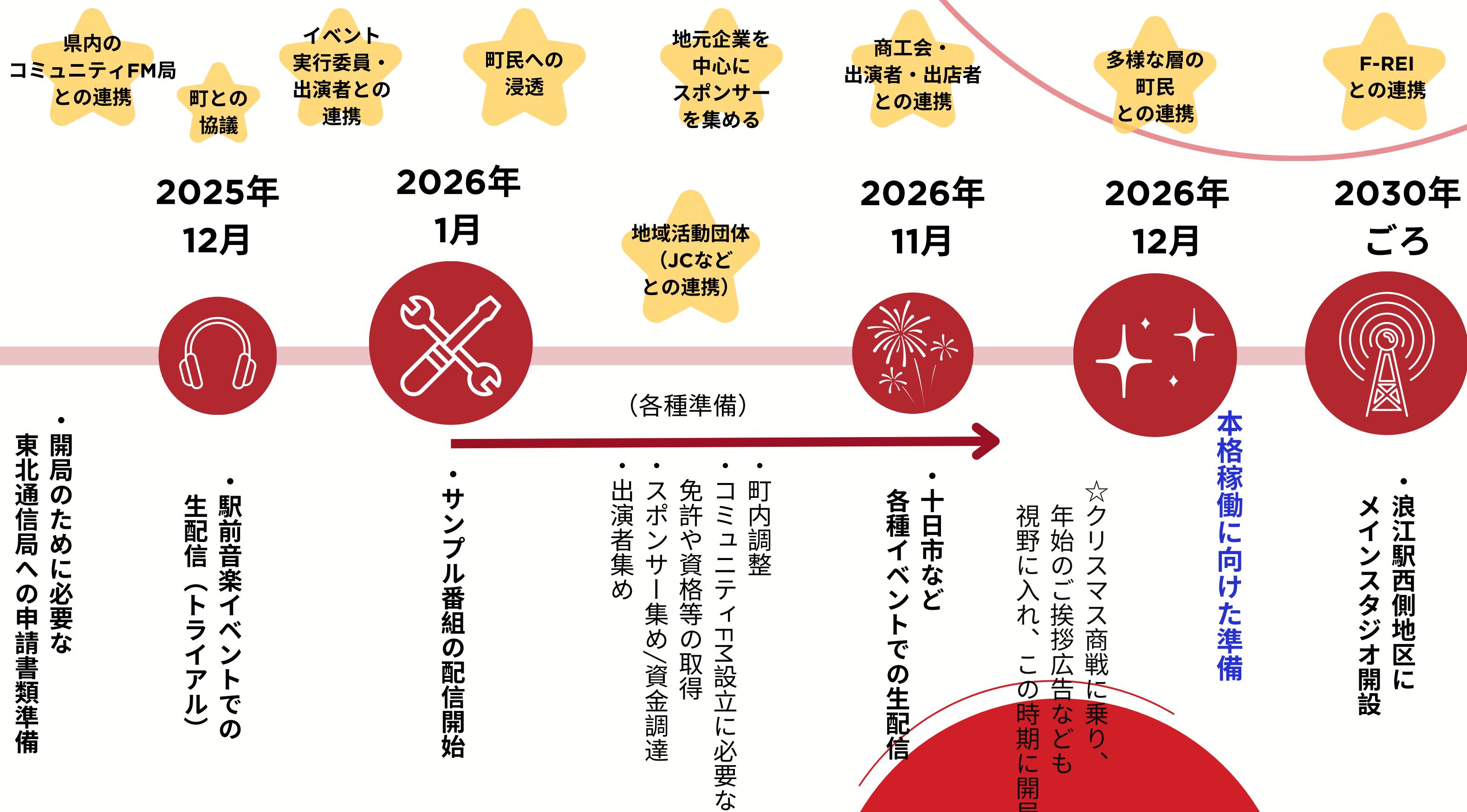
下記を全て達成できる

- ① 情報提供と情報発信
- ③ 町民の命を守る
- ④ 帰還促進
- ⑤ 移住定住促進

## 事業スケジュール

## ～提案の実現可能性・持続可能性に関すること～

下記の事業スケジュールを基に、段階的かつ計画的にコミュニティFM局を創出していきます。  
また、コミュニティFM局を通して、着実で、町民の自発的な「つながりづくり」を推進し、持続可能な体制を構築していきます。



# 資金計画、収支計画

開局資金及び、来年2025年から2034年までの10年間の収支計画について、ご説明いたします。

## 開局資金について

コミュニティFM開局に必要な資金の相場は、5,000～8,000万円と言われています。

そのうち国の総務省を中心に、復興庁や経済産業省の補助金を活用することで、必要な自己資金は約2,000万円程度まで抑えることができます。

2,000万円の自己資金については、地元企業様を中心に、新たに浪江町に進出してこられた企業様よりスポンサーを募り、負債のない形で、1年目の開局を迎えることを考えております。

※開局資金に含まれるもの：アンテナ設置費用、機材一式購入費、建物代、内装工事代、コンサルティング費用、人件費、緊急放送対応ラジオ全戸分購入費

※現在、町内居住者の約4割が65歳以上の高齢者である現状を踏まえ、自ら情報を取りに行くことの難しい高齢者層にも、等しく必要な情報が行き届くように、「緊急放送対応のラジオ」の全戸配布を検討いたします。

## 運営費について

■年間運営費：2,000～3,000万円程度（人件費・ゲスト出演料・テナント費・雑費・著作権・配信費等）

■初年度売上：2,500～3,500万円程度（スポンサー70%/行政出稿・制作委託費30%・イベント運営費0%）※2年目以降は、イベント運営も行い売り上げを伸ばす

■初年度利益：500～1,000万円程度

コミュニティFM局の主な収入源は、[スポンサーからの収入](#)です。日々の活動を通じて、コミュニティFM局の有用性、価値を広く地域にご理解いただき、スポンサーを増やしていきます。また、2026年度以降は、イベント運営事業にも着手し、着実に売り上げ及び利益を増やし、より地域に密着した事業運営を目指します。

### 【スポンサー収入のイメージ】

- ・小口5万円から設定し、より多くの企業に関わっていただき、参画者を増やしていく方針です。
- ・初年度スポンサー費 1,750万円（売上2,500万円の70%）の場合：5～10万円：15社、30万円～50万円：10社、50万円～100万円：8社、100万円以上：5社程度 を募ります。

※スポンサー費には、大きく、CMスポンサーと番組枠購入があります。CMスポンサー30社、番組枠購入10社程度を想定し、具体的な販売額についても、今後検討して参ります。

